

# 「生徒指導便り」

平成25年12月19日

## ☆「頭髪・服装の乱れは心の乱れ！」

3年生にとっては、いよいよ入試の時期となりました。進路決定に向けては、高等学校からも「社会や学校のルールを守ることができる生徒」が求められています。特に、「服装の乱れは心の乱れ」と言われるように、身だしなみを整えることは中学校在学中のみならず、将来社会人になってからも求められるマナーです。意義をしっかりと理解して、いつでも入試や面接に行けるような身なりを心がけることが大切です。

2年生も、年明けにはすぐ修学旅行があります。栗原中学校の代表だけでなく、尾道市あるいは広島県の代表として学習に行きます。どこに出ても恥ずかしくない身なりを整えることが大切です。

1年生は、中学校生活にも慣れ、生活面において気持ちの緩みを感じられます。学習にも部活動にも一生懸命打ち込むためにも、全員がきまりを守り、安全で安心な雰囲気を作ることが大切です。

## ☆ 全員で決まりを守ろうとする雰囲気を作る！

「受験は団体戦」という言葉がありますが、3年生はもちろんのこと、学校全体で3年生を応援する雰囲気が大切になります。地域でルールが守れていないと、「今年の栗中は・・・」という全体的な評価となります。一部のルール違反であっても、結局は全員が損をする形で個人に返ってきます。一人一人が身近で小さな決まりからコツコツ守ることで、決まりを守ろうとする雰囲気を全体で高めていきましょう。

現在の学校の様子として、多くの生徒は校則に則った正しい身なりで登校できていますが、一部の生徒で改善が見られない生徒がいます。具体的には、頭髪違反（前髪や後ろ髪が長い、ワックスを付ける）、ボタンを外す、スカートが短い（腹部で折っている、折ってなくても短くして膝が見える）再度、御家庭でも規程を確認していただき、改善を図っていただきたいと思えます。

## ☆ 1月の生活重点目標：「頭髪・服装違反ゼロ！」

～ 受験は団体戦！ 全員で身なりを整えよう！ ～

気持ちの良い3学期をスタートさせるためにも、12月中には改善して今年を終えましょう。**1月7日（火）の始業式には、全体で確認（点検）をします。**

決まりが守られていない生徒については、すぐに御家庭に連絡させていただき、改善の時期や今後の生活面についての話し合いを持たせていただきます。保護者の方におかれましては、趣旨を御理解いただき御協力をお願いします。

生活自己点検表 年 組 番 氏名 [ ] 月 日

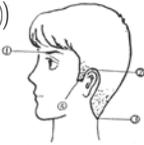
内容項目		合格	不合格	担任確認
1 男子	①前髪は眉毛より下に出さない程度			
	②横髪は耳にかぶさらないこと			
	③後ろ髪は指ではさんで出ない程度			
	④もみあげは耳の中心までの長さ			
	⑤ピンをつけてはいけない			
1 女子	①前髪は眉毛より下に出さない程度			
	②横髪は後ろ髪の長さを越えない			
	③後ろ髪は肩より長い場合は、耳より下でくる（2つくり、細い丸ゴムで、黒・紺・茶系）			
	④ピンはつけてもよいが、次の規定を守ること（本数は5本まで、長さは約5cmまで、色は黒で飾りなし）			
2	髪の染色・脱色・剃込み、化粧（マニキュア・ムース等）をしない・まゆ毛をそらない・ピアスや指輪等の装身具はつけない			
3	ネーム（クラス章）をつけている ※ネームに色を付けているものは不可			
4	学生服にボタンやカラーがついている ※袖のボタン（二つ）も含む ※ボタンの色はががれているものは不可			
	セーラー服にネクタイが付いている ※袖のホックがついていること			
5	学生服の腕まくりをしない・ネクタイは肩口から出さない			
6	規定のズボン・スカートをはいている（変形ズボン・スカートではない）			
7	ズボンをずらさない・スカートは腹部で折込んだりしない			
8	ベルト（黒）はしている ※ベルト穴は、派手でないものとする			
	スカートの長さは膝を隠す長さとする			
9	ポロシャツはズボンやスカートの中に入れている			
10	制服の下の服の色は、派手でないものとする（黒・紺・白・茶） ※フード付きは不可			
11	体操シャツをハーフパンツの中に入れている			
12	ソックス：白（ワンポイント可、くるぶし丈・スニーカーソックスは不可） ※原則、スクールソックスとする			
13	靴・上靴：学校規定のもの（落書きは認めない）でかかとの部分を踏まない。色は白。			
14	通学靴には目印のためにアクセサリは1個まで付けてもよい ※原則、カルピスは認めない			
15	携帯電話・ゲーム機・音響機器・菓子・漫画本等、学習に不必要な物を校内への持込でない			
※担任確認欄がすべて○印になること		合格数		

H26

不合格の項目については、1月7日(火)までに直してくること

## <生徒指導規程の確認>

### 1. 頭髪・服装規程

<p>(1) 男子</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・前髪は眉毛より下に出さない程度。(図①)</li><li>・横髪は耳にかぶさらないこと。(図②)</li><li>・後ろ髪は指ではさんで出ない程度。(図③)</li><li>・もみあげは耳の中心までの長さ。(図④)</li><li>・ピンをつけてはいけない。</li></ul> 	<p>(2) 女子</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・前髪は眉毛より下に出さない程度。(図①)</li><li>・横髪は後ろ髪の長さを越えない。(図②, ③) くる場合は細い丸ゴムで、黒・紺・茶系とする。</li><li>・髪をくくる場合、横髪を一部分前にたらすようなくり方をしない。</li><li>・ピンはつけてもよいが、次の規程を守ること。 本数は5本まで、長さは約5cmまで、色は黒で、飾りなし。</li></ul> 
--	--

### (3) 男女共通

- ・髪型を変形・変色させてはいけない。極端な刈り上げ（剃込みやモヒカンカット等）は認めない。
- ・染髪や脱色、パーマ、付け毛（エクステ）は認めない。
- ・整髪料を使用しない。

### 2. 服装規程

#### (1) 男子

- ・学生服は、日被連のマークのついた標準型とする。
- ・男子はポロシャツを外に出してはいけない。
- ・ズボンは、日被連のマークのついた標準型とする。変形ズボンは認めない。マークがあってもタック入りは不可である。
- ・ズボンは、ずらしてはかない。ベルト（黒・紺）をつける。通し穴の派手な物（シルバー、2つ穴等）は禁止とする。
- ・学生服にはカラーを着用すること。カラー一体型のものはかまわない。

#### (2) 女子

- ・女子はセーラー服を基本とする。（ポロシャツ可）ただし、行事では、セーラー服を基本とする。
- ・袖のホックも確実にとめる。
- ・スカートの長さは、腹部で折込んだりせず、膝を隠す長さとする。床に膝をつけて立ち、スカートの裾が床につく長さを超えること。
- ・ネクタイは、肩口から出さない。後衿からネクタイの先（三角形）を出してはいけない。

### (3) 男女共通

- ・学生服，セーラー服，夏季のポロシャツの下に体操服を着用してはいけない。
- ・華美な色のシャツ（赤・ピンク・黄等のシャツ）も着用してはいけない。下に着る服の色は，セータ類を含めて華美でない色（白・黒・紺・灰）とする。
- ・学生服やセーラー服の下に着る服（セーター・ベスト等）は，袖から出ない長さのものとする。また，学生服やセーラー服の裾から出してはいけない。
- ・パーカー等のフード付きシャツや厚手のトレーナーは着用してはいけない。
- ・原則として，ハイネックタイプのもので半袖の下に長袖を着ることは禁止とする。
- ・長袖のアンダーシャツを着用してもよいが，制服を脱いだ際に半袖ポロシャツの下に着た状態（上着の袖から下着が出ている状態）になることは禁止とする。
- ・ソックスは，白（ワンポイント可，くるぶし丈・スニーカーソックスは不可）のみとする。くるぶしより15cm程度上までの長さが必要である。
- ・靴及び上履きは，学校規程のもの（落書き不可）でかかとの部分を踏まない。色は白のみとする。
- ・名札は，必ず組章をつけて所定の場所につけること。刺しゅうに色を付けたり，自学級以外の組章を付けたり，故意に組章を逆さにしたりすることは禁止とする。
- ・胸ポケットに目立つように不必要なもの（プリクラ，華美なクシやヘアピン）を入れてはいけない。

### (4) 名札，ボタン，カラー（男子），ネクタイ（女子）をつけていない場合

- ・名札を忘れた場合は，朝のホームルーム時に担任に申し出て，「貸出用の名札」を付けること。その名札は，必ず下校時に返却すること。紛失した場合は弁償となる。
- ・名札を紛失した場合は，すみやかに担任に申し出て新たに購入すること。新たな名札が来るまでの期間は，「貸出用の名札」をつけること。
- ・組章を紛失したり破損したりした場合は，担任に申し出て新たに購入すること。
- ・男子の制服のボタン（前5個，袖各2個）がすべて揃っていない場合は，そのままにせずすみやかに購入すること。

### (5) その他

- ・特別な事情がない限り，登下校は制服を着用すること。
- ・指輪やブレスレット・ネックレス等の装身具の着用は禁止する。
- ・ピアス（透明なピンを含む）の着用は禁止する。
- ・眉毛を剃ったり，抜いたりしない。化粧（マニキュア含む）はすべて禁止する。